

## 社団法人国際建設技術協会常務理事選考経過・任命理由

本法人の使命は、建設分野の国際相互理解の促進及び海外の開発途上地域に対する経済・技術協力を資する事業を行い、社会経済基盤施設の整備と運用・保全に関する協力を通じて、国際社会と人々の生活の持続的な発展に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストは、そのミッションとして、本法人の経営全般について理事長を強力に補佐し、研究方針を企画立案、調査研究等を円滑かつ着実に実施することであり、このため国際協力や国際分野のコンサルタント業務に関する十分な知識、各国政府等関係者との交流や開発途上国等における技術協力及び協会組織運営の経験、当該理事業務を的確に遂行できる十分な能力を有すること等が求められる。

常務理事の選考に当たっては、総会において丸山弘通氏を理事に選任し、その後、理事会において理事の互選により常務理事に選任したところである。

任命理由は、本法人においては研究第5部長を務め、その後常勤の理事で常務理事を務めるなど組織マネジメントに携わり、海外測量作業規程等の改訂を行うなど人格、見識及びこれまでの実績が常務理事として申し分ないものと認められることが総会及び理事会において高く評価されたものである。特に同人は、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つとともに、国際地図情報分野のコンサルタント業務にも造詣が深く、また、ケニアに長期派遣専門家として滞在し、地図情報分野の技術協力、国際交流の実務経験を有し、地球地図の作成に長期間携わり国際的なネットワークを構築しているという強みをもっており、本法人の常務理事として期待できると認められることによるものである。